

《COC+単位互換科目の講義概要（シラバス）》

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学	科目開講 キャンパス	広島経済大学
2. 科目名	広島歴史と文化	配当年次	1
		受入学年	1年以上
3. 担当教員名	田中 泉・教養教育・教授 / 濱田 敏彦・教養教育・教授 多賀 俊介・教養教育・非常勤講師		
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期
6. 開講期間 曜日・時間	2017年 9月 26日(火) ~ 2018年 1月 16日(火) 火曜日 14:45 ~ 16:15		
個別開講日	1回目 9/26	2回目 10/3	3回目 10/10
	4回目 10/24	5回目 10/31	6回目 11/7
	7回目 11/14	8回目 11/21	9回目 11/28
	10回目 12/5	11回目 12/12	12回目 12/19
	13回目 12/26	14回目 1/9	15回目 1/16
	16回目 /	試験日 /	/
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 () 2. 「基礎知識を必要としない科目」		
8. 募集人数 (総授業定員)	10名程度 ()人	9. 定員超過時の 選考方法	書類選考
10. 科目内容・ 授業計画	<p>1. 科目内容</p> <p>古代から現代まで、それぞれにおける広島の姿を特徴的に理解します。まず、古代においては山陽道の通過点であった場所が、中世を通じて武家支配となり、戦国時代には毛利氏の城下町として発展し、近世（江戸時代）には浅野藩四十二万石の支配拠点となったことを、社会経済的な役割の変化とともに明らかにします。続いて、幕末から明治初期においては倒幕と新政府成立における役割、明治中期から第二次世界大戦までの「軍都広島」および「移民県」としての役割を明らかにします。また、第二次世界大戦末に投下された原子爆弾による被害およびその後の影響、そして最後に、戦後の平和都市建設の歩みを明らかにします。</p> <p>2. 授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション（田中・濱田） 第2回 古代の広島（濱田） 第3回 中世の広島（1）平安～鎌倉時代（濱田） 第4回 中世の広島（2）室町時代（濱田） 第5回 中世の広島（3）戦国時代前半（毛利氏の勃興）（濱田） 第6回 中世の広島（4）戦国時代後半（毛利氏による領国支配）（濱田） 第7回 近世の広島（1）江戸時代前半（福島氏、浅野氏の支配）（濱田） 第8回 近世の広島（2）江戸時代後半（社会・経済の発展）（濱田） 第9回 近世の広島（3）幕末から明治維新（濱田） 第10回 近代の広島（1）移民県広島 ―ハワイ官約移民を中心に―（田中） 第11回 近代の広島（2）軍都広島発展 ―日清戦争から日中戦争にかけて―（田中） 第12回 近代の広島（3）原爆投下の背景・その実態（多賀） 第13回 近代の広島（4）原爆による被害状況（多賀） 第14回 現代の広島（1）平和都市広島建設への取り組み（多賀） 第15回 現代の広島（2）中国地方の中核都市としての広島の発展（田中）</p>		
11. 試験・評価方法	定期試験の結果（90%）、出席状況（10%）により評価します。なお、11回以上出席した場合、1回あたり2点を加点します。		
12. 別途負担費用			
13. その他特記事項	受講心得：授業中の私語・飲食は厳禁です。守れない人は、以後の出席を認めない場合があります		